

新着図書から

▼お任せ！数学屋さん③／向井湘吾／ポプラ社▼草雲雀／葉室麟／実業之日本社▼内乱記／カエサル／岩波書店／▼花燃ゆ④／小松江里子／NHK出版▼広岡浅子気高き生涯／長尾 剛／PHP研究所▼人類資金⑤⑥／福井晴敏／講談社▼天野っちのシアワセごはん／天野ひろゆき／主婦と生活社▼缶詰で男のもっとええ加減料理／石蔵文信／講談社▼おはようのえほん／いしかわこうじ／作・絵／童心社▼小説名探偵コナンCASE2／青山剛昌／小学館▼死神うどんカフェ1号店6杯目／石川宏千花／講談社

カレンダー 2・3月

日	月	火	水	木	金	土
	2/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	3/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

火～金 10:00～18:00
土・日・祝 10:00～17:00

■休館日
○おはなし会 11:00から

蔵書点検による 特別休館 2月22日(月) ～29日(月)

<資料の返却方法>

◇図書

ブックポストへ

◇視聴覚資料 (CD、DVD、ビデオ)

図書館入口に専用返却箱を設けます。

返却箱の設置期間

22日(月)～26日(金)
毎日9:00～17:00



桂図書館・資料館 だより



よくよむ
☎029-289-4946

パソコン・携帯から蔵書検索・予約できます

PC <http://lib.town.shirosato.ibaraki.jp>

携帯 <http://lib.town.shirosato.ibaraki.jp/mobile/>

携帯用QRコード



★新刊案内★
○掟上今日子の遺言書



著 西尾 維新

冤罪体質の青年・隠館厄介。あらゆる災いが降りかかる彼に、今度は少女が降ってきた！
眠るたびに記憶を失う名探偵・掟上今日子の、タイムリミットミステリー。
忘却探偵シリーズ第4弾。

★新刊案内(児童書)★
○おこめようちえん



著 澄子 文絵
刈田 陣崎

たんぼのなかの「おこめようちえん」には、白いお米になるまえの、かわいかわいこどもたちが、毎日元気に通っています。いつか、りっぱなお米になれますように……！
食べるのが楽しくなる、読み聞かせ絵本。

城里町誕生10周年記念事業 作文コンクール(小学校高学年の部) 最優秀受賞作品

「かがやけしろ里町」

城里町立七会小学校
4年 秋本 帆花

十年後もしろ里町がかがやいていられるように、わたしは次の事をしたいです。

一つ目は、特さん物を作り、有名な町にしたいです。わたしは、スイカが好きなので、変わった形のスイカや、変わった色のスイカができたらいなあと 생각합니다。

そのためには、地いきの人達同士の友じょうを高め、協力して、ほかの所にはない不思議な特さん物を作りたいです。

二つ目は、みんながおどろくようなお米アートを作りたいです。

しろ里町に、食べておいしいお米と、見てきれいなお米を作って、いろいろな人に見に来てもらいたいです。

三つ目は、しろ里町に、観光大使を作りたいです。そして、わたしがその観光大使になりたいです。その理由は、ほかの県や市の人達にしろ里町のよい所や、おいしい食べ物を知ってもらいたいからです。

四つ目は、しろ里町の花(山ゆりと木(スダジイ)を、たくさん育てたいです。大きなスダジイと、真っ白な山ゆりがしろ里町いっぱいになり明るくなってほしいです。

五つ目は、大人から子どもまで楽しめるようなしせつを作りたいです。自ぜんをこわさないで作った安全な遊び道具と、はだして走り回れる場所がある公園にしたいです。お父さんお母さんも楽しめて、心がいやされる場所になり、みんなのえ顔が見られるようにしたいです。

しろ里町は水がきれいで、自ぜんがゆたかで、お米がとてもおいしいので、十年後、その先もずっとそのままいられるように、わたしは、ゴミのポイすてをしない、ゴミをふやさない、木をへらさないように、ゴミを拾うボランティアもしたいです。また、子ども達が、地いきの人達やお年よりと、たくさんふれあえるようなボランティアもしたいです。そしてわたしのゆめは、十年後もしろ里町の人みんながなかよく、明るく元気で、人口もふえて子どももふえたこの町で保育士さんになって働くことです。

次回は、作文コンクール中学生の部最優秀受賞作品をご紹介します。